

中繩作戰ニ於ケル

独立混成第十五聯隊第三大隊史實資料

昭和二十二年三月二十五日
第三十二軍殘務整理部

部隊經歷ノ概要

昭和十九年六月五日 獨立混成第十五聯隊編成着手
同 年六月十四日 編成完結
同 年七月一日 習志野出發
同 年七月三日 門司港着同日門司驛出發
同 年七月四日 宮崎縣三約代着
航空機輸送待機、夕、同地附近部落分宿
航空機輸送業務
同 年七月六日 大隊本部外一部北飛行場、他、伊江島
飛行場、倒着
伊江島守備に任ず
配屬部隊左、如シ
獨立速射砲一中隊、獨立機関銃一中隊及
獨立四四旅團砲兵一小隊
同 年七月九日

昭和二十年九月十六日
至十月一日

伊弉島飛行場設定作業

同 年 十月十日

南西空襲戦事ニ参加
戦死者二名 撃墜二

陸軍上等兵小林勇藏賞詞ヲ授與サル

同 年 五月四日

移駐シテ伊弉島出發

同 年 十月九日

中頭郡北谷村着

同日以降中頭地区ノ守備ニ任ズ

昭和二十年一月二十二日

空襲

守備地区内ニ於ケル被害ナキモ國頭郡
渡久地ニ於テ資材糧秣ノ掩護ニ任シア
リシ兵ニ若干戰死傷者ヲ出セリ

昭和二十一年一月三十日

移駐シテ北谷村出發

二月一日

島尻郡玉城村前川着

三月一日

同日ヨリ島尻地区ノ守備ニ任ズ

三月五日

現地初年兵入隊

三月十四日

甲子戰備下令セラル

三月二十日

敵艦船近接艦砲射撃開始戦事状態ニ入ル

四月二十日

軍攻勢轉移準備多ク首里西北方地区進出

五月三日

攻勢轉移ニ伴ヒ彈玉附近ニ轉進ハタチ行

五月九日

動開始大名東方附近ニ進出待機

五月二十七日

第九中隊運玉ニ進出交戦状態ニ入ル

五月九日

首里市西方松川眞嘉比安里ノ線ニ防禦

配備

五月二十七日

繁田川ニ轉進

五月三十日織 名ニ転進

六月一日鳥 尻ニ転進

安里北方台地安里其座仲座ノ線ニ防集
線配備

六月七日大隊ハ解体、形トナリ隊長以下生存者少人
數組ニ分レ斬込隊トナル
終戦ニ至ル

以上

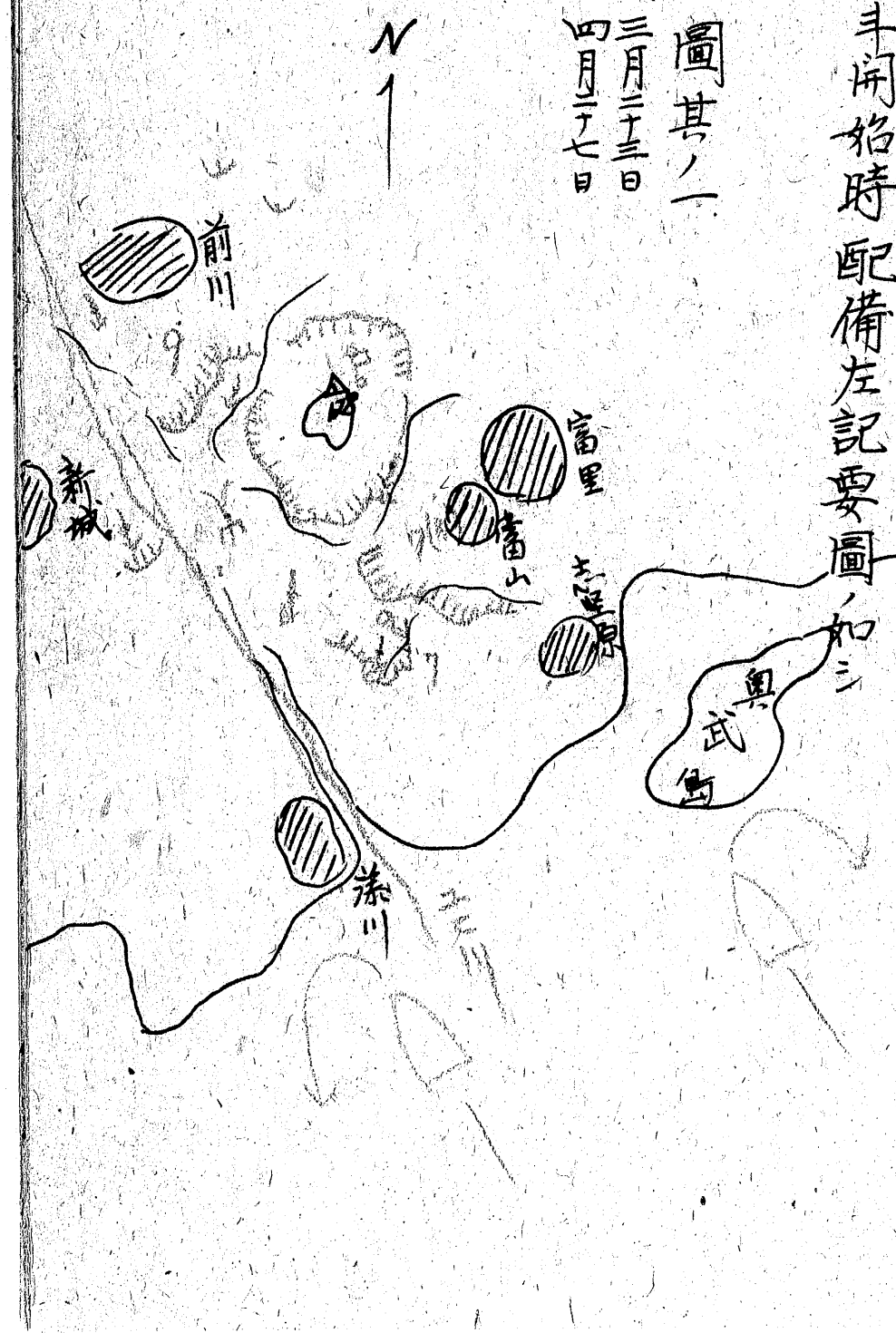
独立混成第十五联隊第三大隊

戦半経過ノ概要

一 戦半開始時配備左記要圖ノ如シ

要圖其ノ一

自三月二十三日
至四月二十七日



二 戦半経過

其ノ一

自四月二十三日
至五月二十七日

昭和二十年三月二十三日〇七〇。敵艦機編隊ヲ以テ本島上空ニ出現銃爆撃ヲ開始ス。目標飛行場、海岸線、船舶、海浜、部落等ニ指向シ威力偵察ヲ行ヘリ。甲子戰備下令大隊ハ直チニ要圖其ノ一ノ如ク配備ヲ完了。警言戒ヲ嚴シシ攻勢ヲ準備シテ陣地ノ増強ニ努ムリ。

2

三月二十四日 漆川、中城湾正面ニ敵機動艦隊出現艦砲射撃ヲ開始ス。大隊ハ極力損害ヲ避ケルト共ニ資材、器材、掩護整備ニ任ズ。

3

三月二十五日 大隊宿營地タル前川部落全焼セルモ人員負資材ノ損傷ヲ受ケズ。

4

敵上陸用舟艇約五六〇隻ヲ以テ漆川正面ニ対シ陽動的偵察上陸ヲ実施ス。

5

大隊ハ聯隊命令ニ基キ着々應戰ヲ準備ヲ整ヘ上陸當初ニ於ケル橋頭堡破壊ヲ目的トスル潜伏兵ヲ選抜セシメテ滿ヲ待タリ。

6

四月一日 敵本島北谷附近ニ上陸ヲ開始ス。

7

敵、漆川正面及知念半島ニ対スル上陸ノ算無キヲ知ルト共ニ第六十二師團ノ戰鬥不利トナルヤ軍攻勢ヲ準備シテ聯隊ハ首里以西ノ地ニ転進ヲ命セラレ四月二十八日行動ヲ開始ス。

三 戦半経過

其ノ二

自四月二十八日
至五月七日

1. 四月二十八日各中隊分進ノ形ヲトリ前川ヲ出發ス
 2. 四月二十九日朝大隊本部松川各中隊各々所命ノ地矣ニ到達ス
 陸海面ヨリ砲撃ヲ多ク前進意ノ如クナラズ兵員ニ若干損害受ク
 3. 五月三日軍攻勢ヲ準備シテ行動開始大隊ハ連玉ニ向ヒ前進ス
 4. 軍攻勢轉移計畫ニ基キ隊隊ハ第二十四師團ニ隨從シ敵ヲ攻函ス
 ベキ命ヲ受ケタルモ第二十四師團ノ攻撃意ノ如クナラズ不成功ニ終リ
 タルヲ以テ杜因空ミク大名附近ニ待機シタルマ砲爆ニヨリ第一線
 トノ連絡ヲ杜絶ス

5. 攻撃中止ノ命ヲ受ケ五月五日再び首里西方地ニ転進安里
 眞嘉比松川ノ線ニ陣地ヲ占領シ戦ヲ準備ヲ期ス
 第九中隊復取ス

四 戦事経過 其三

自五月八日 至五月廿日

1. 五月六日當面ノ敵ハ第六師ナリ
 2. 五月七日敵安謝川ノ線ヲ突破ス
 3. 五月九日敵ハ部隊ノ陣地前ニ進入シ来リ戦車ニ依ル威力偵察ヲ
 実施ス
 4. 五月十二日以降部隊ノ正面隨所ニ戦ヲ展開サレ各中隊各陣地
 毎ニ善戰敢斗セルモ完膚ナキ砲爆撃ニヨル人員兵器資材ノ損
 耗ハ被ヒ難ク特ニ大隊基幹員ノ消耗ヲ補充スルニ野戰築城隊
 貨物廠等ノ兵員ヲ使用セルモ陣地ノ確保ニ一日ヲ保タル狀況ナリキ
 從フテ再三陣地ノ変更ヲ全儀ナクテ連日連夜更ニ戦苦ヲ重ク
 五月十七日聯隊砲及連射砲ヲ配備シテ稱聯隊砲山敵ノ
 手ニ帰スルニ及ビ第三大隊之ガ奪取ノ命ヲ受ケ砲兵ノ支援
 ノ許第九中隊先ズ救援ニ赴キタルモ不成巧トナルマ大隊ノ主力
 ヲ以テ奪取ニ決シ五月十八日大隊長以下本部全員第九中隊
 MG等ヲ以テ攻撃ヲ強行シ遂ニ聯隊砲連射砲兩中隊長以下
 ヲ敵ノ包圍下ヨリ脱セシムルヲ得タリ

5 五月二十日兵力ノ減少ニ伴ヒ大隊ノ配備一部ヲ変更・松川大
 隊本部ヲ基矣トシ陣地ノ縮小ヲ實施ス
 6 五月二十七日聯隊命令ニ基キ松川附近ノ陣地ヲ独立第三大隊
 井上中隊ニ継承シ大隊ハ繁田川ニ後退ス
 7 五月二十九日夜軍ノ烏尻撤退ニ伴ヒ識名ニ撤退ス
 大隊ハ独立速射砲第七大隊長中島少佐ノ指揮下ニ入り
 識名台トシ布陣旅団ノ後衛トシ撤退ヲ掩護ス
 8 五月三十一日一六日烏尻郡ニ撤退ス

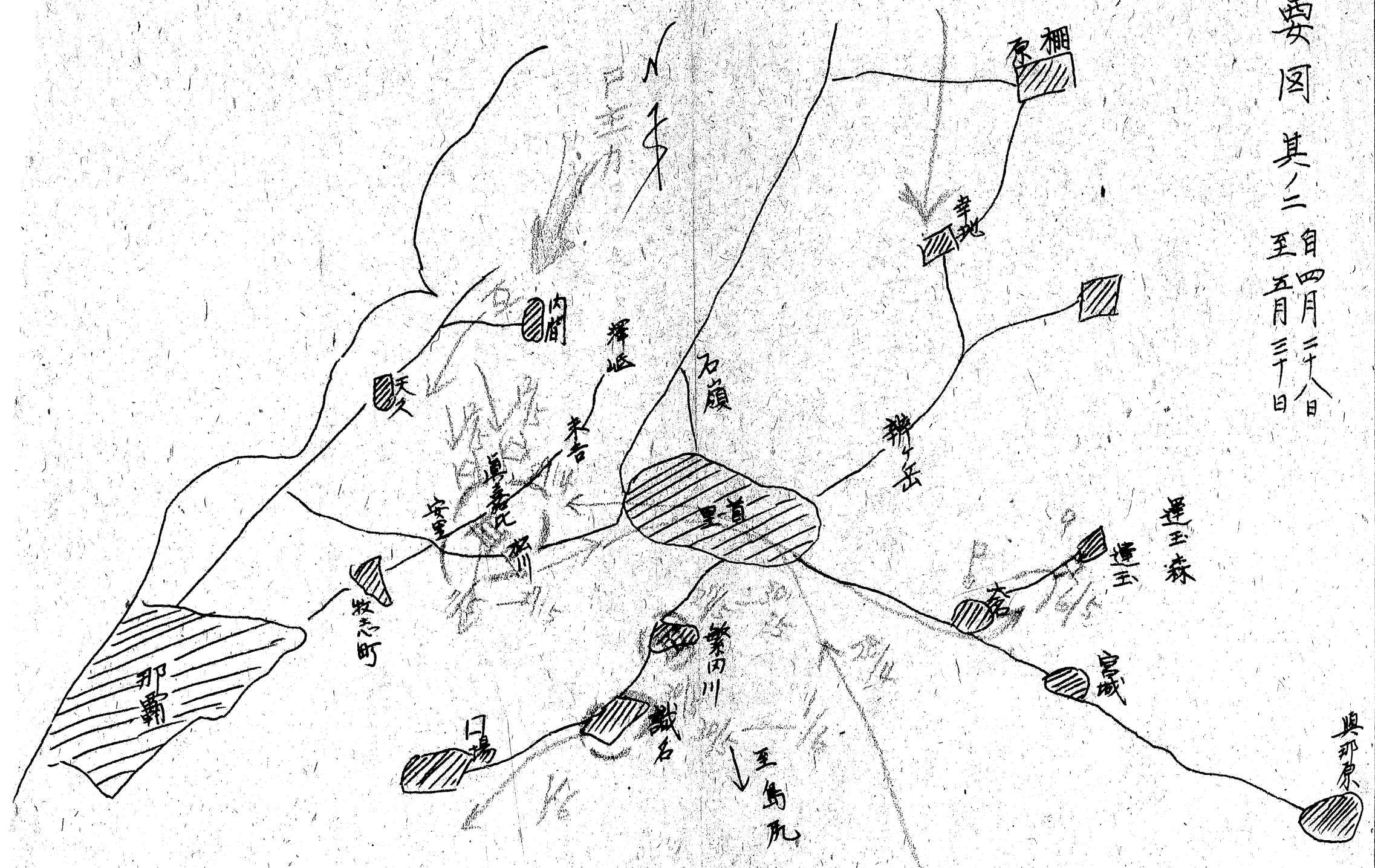
要図 其二 自四月二十八日
 至五月三十日



六月十五日以降最早戦線ヲ維持スルノ能力ヲ完全ニ喪失シ

六月一日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月三日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月五日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月七日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月九日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月十一日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月十三日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月十五日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月十七日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月十九日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月二十日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月二十二日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月二十四日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月二十五日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月二十七日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月二十九日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス
 六月三十日大隊本部ヲ繁田川ニ渡シ陣地ヲ新設ス

要圖其二 自四月三十日
至五月三十日



古... 島尻郡... 撤退...